

自施設研究用

2022年9月～12月に当院にて手術療法を受けた方へ

研究:「がんゲノム遺伝子パネル検査のためのパラフィンブロックの品質の検討」の実施について

1. 研究の対象

2022年9月～12月に当院にて手術療法を受けた方

2. 研究目的・方法

がんの遺伝子変異に応じて治療を行うがんゲノム医療においては、検査を行う病理検体の中の遺伝子（DNA）が強い変性を受けずに維持されている必要があります。変性は固定条件に大きな影響を受けます。

手術検体のうち十分な非腫瘍部位を含むものについて、診断に関係ない部分を使い、固定条件とDIN値と呼ばれるDNAの変性の程度を反映する数値を測定します。これによりパラフィンブロックの品質がわかります。これはがんゲノム拠点病院である当院にとって貴重なデータとなると考えています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：診断に関係ない部分から作製した病理標本

情報：固定までの時間、固定時間、各々のDIN値、組織学的所見等

4. 研究全体の期間と予定症例数

IRB承認日から2024年11月

症例数：5例以上。20を超えない

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内の学会および学術雑誌で発表予定です。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれません。DIN値測定は検査センターに委託し測定しますが、研究症例番号で管理し、個人情報は送りません。研究成果が発表される場合にも個人を判別できるような情報は利用しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】国立病院機構 四国がんセンター 臨床検査科

【研究責任者】山本珠美

【連絡先】〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160

国立病院機構 四国がんセンター 臨床検査科

TEL: 089-999-1111（代表）

FAX: 089-999-1128

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい

.....以上